

発行 熊本県労働者福祉協議会 発行者 手嶋一弘 編集者 吉永徹男 E-mail rofuku@lime.ocn.ne.jp
事務局 熊本市九品寺1丁目17-9 熊本県労働会館内 TEL 096-372-0915 http://kumamoto.rofuku.net/
FAX 096-372-0600

謹賀
新年

労働者自主福祉活動の充実・発展を

熊本県労働者福祉協議会 会長 手嶋一弘



2012年、新しい年を迎え、ご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年は3.11

東日本大震災で、

多くの尊い命が奪われました。亡くなられた皆様に心から哀悼の意を表するとともに、すべての被災者の皆様にお見舞い申し上げます。

熊本県労福協は、カンパ活動やボランティア派遣など積極的に参加するとともに、熊本県自然災害遺児救援会から、被災地3県の遺児の皆様に寄付を行うことが出来ました。

この間の各種取り組みに関わられた皆様に対し、心から敬意と謝意を表し

ます。

改めて、被災者の皆様が一日も早く穏やかな生活を取り戻されますよう祈念する次第です。

さて、日本経済は、構造的な危機と、東日本大震災からの復旧・復興という大きな課題に直面しています。長期低成長とデフレ、非正規労働者の増加、所得格差の拡大、財政難と社会保障の負担増など先行き不透明感が強まり、希望なき危機の時代が続いています。

「危機の時代」とは、古き時代が崩れ落ち、未だに新しき時代が姿を現そうとしないことです。危機には2つの破壊があり、1つは自然環境の破壊、2つ目は人的環境の破壊です。

私たちは、まず、東日本大震災の教訓を踏まえ、自然と人間との調和を実現すること。そして、社会を構成する

主要な制度が機能不全に陥り、人々の生活を支えることが出来なくなったことを踏まえ、新しい時代に適合した社会保障制度の再構築も果たさなければなりません。

人口減少、少子高齢化をも考慮すれば、自助・公助とも後退・不安定化する中で、共助の役割は益々重要さを増しており、「労働者自主福祉」活動の充実・発展が求められています。

熊本県労福協は、歴史的転換期であるとの認識を強く意識して、苦しい時こそ、より絆を大切にしつつ、時代を変革させるため、力強く活動を推進していくことを決意したいと存じます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



熊本県自然災害遺児救援会

東日本大震災 岩手・宮城・福島に1000万円贈る

「熊本県自然災害遺児救援会」は昨年5月27日の第14回定期総会で、東日本大震災による被災3県で100人を超える災害遺児が発生したことから、総額1000万円の義援金を贈ることを決めました。



▲岩手県の達増知事に目録を手渡す 赤塚副理事長

そこで昨秋、10月25～26日に救援会の役員が手分けして被災県を訪問しました。10月25日には赤塚副理事長（労金）と上田専務理事（連合熊本）が岩手県の達増知事に目録を贈りました。10月26日には手嶋理事長（連合



▲宮城県の担当者に目録を渡す 手嶋理事長

熊本）と鬼塚事務局員（全労済）が宮城県庁を、松原副理事長（全労済）と月足事務局員（連合熊本）が福島県庁を訪れ、それぞれ目録を贈りました。

義援金を受け取った3県の知事からは、感謝の言葉が述べられました。



▲福島県の子育て支援担当者に目録を渡す 松原副理事長

だれのための連合か、真剣に考えよう

連合本部 山根本総合組織局長が講演

県労働者福祉協議会(=県労福協)は、連合熊本と共催で11月29日、熊本全日空ホテルニュースカイで「2011年度合同研究集会」を開き、連合熊本の構成組織と福祉事業体から約100人が出席しました。



▶ 続いて連合本部総合組織局の山根本局長が「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう～連帯・協同の力で復興・再生へ～」というテーマで基調講演をおこないました。

■阪神大震災でボランティア活動が定着した。東日本大震災に連合は全国から6ヵ月間にわたり3万5000人を結集した。これは自衛隊に次ぐ規模であり、民間団体では最大の活動となった。連

主催者を代表して手嶋会長は「福祉には自助、公助、共助がある。自分自身の努力は必要だが、人の力を借りずには生きてゆけない。公助は国がどのように保障していくのか、これは憲法25条により生活保護など最低限の保障が決められている。一方、政権交代で連合、労福協は部門毎に中央も地方も政策提言と要求の内容が変わってきたが、新自由主義的な考えや政策を進める勢力が巻き返しを図っている。働くことを軸とする安心社会にだれも反対しないが、具体的・個別的になると賛成、反対が出てくる。議論していくことが大事だ。また共助として福祉事業体があるが、これは私たち働く者が働く人たちのためにつくったもの。組合のないところまで共助をどう取り組んでいくのか、皆で議論しよう」とあいさつしました。



連合は「働くことを軸とする安心社会」の理念を打ち出しました。

合のボランティアは統率とチームワークがとれ、献身的な活動に現地の皆さんから喜ばれ信頼された。

■連合は発足当時、中小労組や未組織の人たちのために活動することが役目と方向性を決めたが、バブル崩壊後リストラなどで内部にこもってしまった。

■その後、連合評価委員会の最終報告をもとに「ストップ・ザ・格差社会」などを掲げて運動を展開してきた。これは連合はだれの利益を代弁していく



被災地の方々から「私たちは連合の組合員ではないのに、懸命にガレキ撤去など頑張っていた」と感謝の言葉が…。



のかを真剣に考えていくこと。連合結成20周年を機に「働くことを軸とする安心社会」の理念を打ち出し、労働者が元気で働ける社会、そして教育から雇用への橋、家庭と雇用の橋、失業と雇用の橋、老後と雇用の橋、働き方を選択できる橋という5つの橋をかけること、それらを支える価値観を「連帯・協同」そして『絆』としていきたい。と訴え、21世紀を切り開く連合運動の進路を示し「未来は今、明日の次には未来がある」と結びました。



▲講師の話に熱心に聞き入る出席した皆さん

九州ろうきん「お金の健康診断を受けて生活設計を立ててほしい」 熊本県本部 報告者 九州ろうきん熊本県本部 江口副本部長

基調講演に続いて九州ろうきん、全労済熊本、ユニオントラベル熊本の3事業体から報告がありました。

まず最初に九州ろうきん熊本県本部の江口副本部長が「九州ろうきんの現状と課題・更なる前進に向けて」と題して報告に立ちました。

■九州ろうきんは今年10周年を迎えた。まず取り巻く現状について、①今後日本の人口は1億2700万人から40年後には8800万人となると予測されている。

▶ 江口副本部長



高齢者が増え、生産年齢となる15～65歳が減少していくと推定される。

■2つ目は生産年齢人口の急激な減少に伴い、労働組合の組織率も低下し、ろうきんの中心的な取引者である労働組合員が減る。

■預金は順調だが、貸出金は停滞している。融資の伸長をどう図っていくの

かが課題となっている。

■住宅ローンに力を入れ、取引の中心となっていたが、新築着工件数は右肩下がりである。また、カードローンについては、比較的金利が高い都銀や地銀が30～40歳代で伸びている一方でろうきんマイプランの未契約者は74%で契約率が低いのが現状。

■安心プランの未契約数が92.6%。ぜひ「お金の健康診断」を受けて生活設計を立ててほしい。

住まいと暮らしの防災点検運動を

全労済熊本 事業推進部 木岡 部長

全労済熊本県本部からは事業推進部の木岡部長が「住まいと暮らしの防災・保障点検運動」を提起しました。

■東日本大震災では全国から職員を被災地に派遣し、お見舞いと住宅損害調査活動を行い、すでに被災者に1,078.9億円が支払われた。

■阪神大震災の時は、全労済が中心となり署名活動を取り組み、村山内閣のとき「被災者生活再建支援法」を成立させ国からの補助金支給を実現させた。

■これらの経験と教訓から全労済は、「住まいと暮らしの防災・保障点検運動」を提起していくこととなった。これは災害前に備える、災害時に守る、災害後に再建するという3つのポイント

▶木岡事業推進部長



に基づいた運動。

■しかし、住宅保障は加入率が低く必要保障額に満たない契約も多い現状にある。

■この防災点検運動は、組合員にとって有益な取り組みであることと、労働組合としても今やるべき活動であると考えている。

■点検運動の取り組みは、協力団体への提案、組合員への告知とアンケート調査の実施。そしてアンケート結果に基づき組合員個別へのフォロー実施と、住まいと暮らしの保障や生活再建に向けた保障見直しの提案を推進していく。

認知度の向上のために全員営業活動を

ユニオントラベル熊本 浦本 専務

次にユニオントラベル熊本の浦本専務が「現状と今後の課題」について報告しました。

■2010年度は東日本大震災で赤字決算となった。2011年度に入っても旅行の需要回復には至らなかったが、上半期終了の9月末時点でなんとか黒字転換となった。

■収入は震災によるキャンセルなどで伸びなかったため、人件費抑制のため役職員の報酬減額と賞与減額に取り組



◀浦本専務

んだ。物件費も圧縮を図った。

■一方、県内地域別の販売状況は伸びている地域もあるが、減少傾向にある地域もあり、一層の取り組みが必要。

■取り組みについてはユニオントラベル熊本の認知度向上、そのために役職員全員が営業活動を展開していく。あらゆる機会を利用して組織でのPR活動や説明会、職場・グループ・家族旅行の情報収集や、組合役員、書記との連携強化を図っていく。

■職員のスキルアップ（研修など）と専門性の向上による販売強化。

■大会、研修会の誘致、定番商品販売。

嘆煙

■私事だが、今から数10年前、父が病死し、ひとり親家庭となったが、母は働き過ぎて病に倒れ半身不随となった。生活ができなくなったため6ヵ月間生活保護を受け、その後は生業資金を借りて小さな店を始めた。中学生だった私は家業を手伝った。卒業したら就職と思っていたら、学業資金を借りることができ、実業高校に進んだ後、就職して借りたお金を返済することができた。まさにわが家にとってセーフティネットが母子3人を守ってくれた。

■非正規労働者が増加し、不況が追い打ちをかけ、東日本大震災でさらに生活困難者が増大し、生活保護を受けている人は200万人を超えた。

■橋下氏が市長に当選した大阪府は、生活保護を受けている人が18人に1人とか。人口の5.5%にのぼる。熊本市は人口73万人で生活保護を受けている人は約1万5000人で2%。以前は20~30代の方は働けるとして申請が却下されたそうだが、失業して雇用保険も切れて仕事も見つからない若い世代にも「当面の生活を支える」という考え方で生活保護が受けられるという。公的なセーフティネットが生きている。憲法25条がその根底にあることを改めて認識した。

県内各地区推進委員会が記念事業

昨秋、10周年を迎えた九州ろうきんの県内各地区推進委員会は、10周年記念事業を取り組み2200人を超える会員の皆さんが参加しました。

阿蘇地区は鹿児島いおワールドにバスツアーを、上益城地区も城島高原遊園地にバスツアー。荒尾・玉名地区は草枕温泉でハイキングとグラウンドゴルフ、バーベキュー、山鹿地区は記念式典と講演会、菊池地区は「笑いは元気の源」と題して英太郎氏の講演、宇

城地区は「家族が金銭・契約トラブルに巻き込まれたとき？」の講演会、八代地区はタレントかなぶんやのトーク



▲12月1日に開かれた熊本地区推進委員会主催の「寄席」に300人が参加した

ショー、天草地区は「笑いと今日の社会と労働組合の役割」の講演会、水俣・芦北地区はビーチバレーボール大会とろうきん〇×クイズ大会、人吉地区は「食の秋・ウォークラリーとバーベキュー大会」、熊本地区は落語、水道町地区は熊本城スタンプラリー、熊本西地区はホテルニュースカイで感謝の夕べ、熊本県庁地区は熊本城「城彩苑」でミニ集会後、熊本城スタンプラリーを催しにぎわいました。

九州ろうきんの教育ローン

入学金はもちろん、受験関係費用やアパート代、仕送りなどの生活費まで幅広くサポート!

固定金利型 年2.50% → **最大引下げ金利** 年2.20%
 変動金利型 年1.875% → **最大引下げ金利** 年1.575%

●ご融資金額
最高500万円
 (1万円以上、1万円単位)

●ご返済期間
 固定金利型 **10年以内**
 (返済回数120回以内)
 変動金利型 **15年以内**
 (返済回数180回以内)

※別途保証料(年0.7%または年1.2%)が必要となります。
 お申し込みの際は、金利タイプ(固定金利型または変動金利型)をご選択いただきます。
 なお、お借入後は金利タイプを変更できません。

(変動金利型のご注意)
 ご返済期間中の適用金利は当金庫の無担保貸出基準金利の変更に伴い、その変更幅と同じだけ引き上げ、または引き下げられます。見直し基準日は4月1日・10月1日となり、それぞれ3カ月後の7月1日・1月1日より新金利が適用されます。また、適用金利の見直しにより、ご返済期間やご返済額が変更される場合がございます。

うれしい金利引下げサービス	A 3取引以上ご契約の方 給与振込、公共料金の自動振替などくわしくはホームページまたは店頭でご確認ください。	▲0.1%
	B カードローン契約があり 会員限定のしあわせ安心プランでご利用される方	▲0.1%
	C 住宅ローン(有担保)をご利用中の方	▲0.1%

▲0.1%のサービスに加え、
最大0.3%引下げ
 (ご返済額が10万円以上の方)

つかえるろうきん みんなのろうきん

九州ろうきん

http://kyusyu.rokin.or.jp/

九州ろうきん 検索



◎くわしくは、九州ろうきんホームページまたは店頭の商品概要説明書でご確認ください。◎ご融資金利はお申込日の金利ではなく、お借入日(ご契約日)の金利が適用となります。◎お借入予定資金に九州ろうきんで現在ご利用中のローンの借換えが含まれる場合は条件がございます。◎お借入後に返済方法(返済額・返済期間など)を変更される場合には手数料(税込5,250円)がかかります。◎ご返済額の試算はお気軽に「くろうきん」まで。パソコンや携帯電話から九州ろうきんホームページの「ローンシミュレーション」もご利用いただけます。◎記載内容は2011年10月1日現在で、保証先を(社)日本労働者信用基金協会とする場合です。◎融資には審査がございます。審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

医療法人社団
 熊本労安会

秋津レークタウンクリニック

いのちと健康が
 なによりも大切にされ
 一人ひとりが
 かけがえのない
 存在として尊重される
 そんな医療と社会を
 めざしています

■診療科目/内科、小児科、神経科、リハビリテーション科

- 理事長/木村孝文
- 院長/山口秀樹
- 入院/無
- 駐車場/有

受付	午前 月曜日～土曜日/9:00～12:00
	午後 月曜日～金曜日/2:00～6:00 土曜日/1:30～3:00
	※ただし、木曜の午後と土曜日の午後は 鍼灸はお休みです。
休診日/日曜日・祭日	

〒861-2105 熊本市秋津町秋田3441-20 ☎368-6007

ユニオントラベル熊本からあなたへ

2011年11月1日～2012年2月29日

忘・新年会 キャンペーン

好評につき 今年も抽選は **ユニトロ** 特賞10万円 (旅行券)
 副賞 3DSi その他多数ご用意!

さらに九州の協定旅館 **スペシャルプラン** 協定旅館で宴会・宿泊された方に
 全勤旅 抽選券進呈! 豪華賞品多数ご用意しております。

投稿写真コンテスト 宴会の楽しい写真募集中!!

キャンペーンをご利用頂いた宴会の写真をお送りいただけますと、素敵な賞品が当たります。皆様のご応募お待ちしております!
 (下記のメールまたは郵送でユニオントラベル熊本までお送りください。但し、写真の返却は出来ませんので予めご了承ください。)

熊本県内協定旅館 **料理+飲み放題 ¥5,000～** (税込)

契約協賛店 **飲み放題付き ¥2,500～** (税込)
 (2時間)

お問い合わせは



生協法人 **ユニオントラベル熊本** TEL(096)371-2022
 FAX(096)363-2866

熊本市九品寺1丁目17-9 熊本県知事登録2-34号 総合旅行業務取扱管理者 松永裕子
 E-mail:kumamoto@unitora.com

編集後記

東日本大震災は、自然の前に科学技術は無力であるという事実を目の当たりにしました。

また、使い捨ての消費、エネルギーの浪費を続けてきたこれまでの生活のあり方、生き方も見直しが迫られています。

私たちは、人への信頼と、人と人との絆が、人間社会にとっていかに大切であったか、ということを再認識しました。まさかの時に頼りになるのは、顔の見える範囲での、いわば等身大での人と人とのつながり、支え合い、助け合い、連帯です。そして「まさか」を支える共済や融資の仕組みが、どれほど安心と勇気を与えてくれたのか、私たち自身も実感できたのではないのでしょうか。大震災の教訓を生かしていきましょう。(Y)